

ディースケット

災害時における福祉避難所支援ボランティアです。

福祉避難所としてその機能を開始した社会福祉施設等であって、施設の定員以上の要配慮の避難者を受け入れることとなり、臨時的・応急の時間外労働体制がとられこととなった。それにより職員に疲れがたまり、施設の適正な機能維持が危ぶまれる状態となった。そのような中で、施設としてこの支援を要望されたとき、現地に赴きます。

このチームに加わる者は、福祉施設や医療機関等の勤務の経験を持つ退職者(元気な高齢者)が中心です。

支援の方法は、その施設の職員の業務の代行です。職員の休日・休暇を確保するためのものであり、単なるお手伝いや業務の補助や補完ではありません。

これによって業務に就いたとしても、賃金や報酬、謝礼を求めるものではありません。あくまでもボランティアとして、自発的な支援行為として行うものです。

その施設独自の業務手順があり、また介護等、種々の専門的スキルと配慮を要する業務の代行ですので、それ今日から交代だ、というような形でできるものではありません。そのための引き継ぎや業務手順の研修等の配慮を求めることとなります。でもそれができるだけ短時間で済ませられるように、私たちは、福祉避難所の業務手順や求められるスキル、一般的な介護技術等も含めて、日々の研鑽に努めています。

支援の期間が長期になる場合もあるかと思いますが、勤務(業務)時間外は自己完結で対応します。でも、寝場所として施設の一角でもあてがっていただけると嬉しいです。寝袋を持参して寝泊りします。なくても車中泊等という形で対応します。